

2018年4月11日

各 位

原子力人材育成ネットワーク
運営委員長
(一社)日本原子力産業協会理事長 高橋 明男
Japan-IAEA 原子力エネルギーマネジメントスクール実行委員会
実行委員長
東京大学教授 上坂 充

「Japan-IAEA 原子力エネルギーマネジメントスクール2018」
日本人研修生募集のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より当協会の諸活動につき、種々ご高配賜り、厚く御礼申しあげます。

原子力の人材育成・確保に向けて産学官が相互協力を行っている「原子力人材育成ネットワーク」は、IAEAとの共催により、「Japan-IAEA 原子力エネルギーマネジメントスクール2018」を7月17日～8月2日の約3週間にわたり、東京と福島で開催します。本スクールは、原子力発電新規導入国ならびに国際感覚に秀でた日本の若手リーダーの育成を目的しており、今回が7回目の日本開催です。昨年のスクールには17カ国から35名の若手が参加しました。

下記の通り、本スクールにご参加いただける国内からの研修生を募集いたしますので、貴社からもご応募いただきたく、ご多忙中恐縮に存じますが、研修生の派遣をお願いします。

敬具

記

1. 開催期間：2018年7月17日（火）～8月2日（木）
2. 開催地： 東京都文京区 東京大学（7/17～7/22、7/30～8/2）
福島県いわき市 福島工業高等専門学校（7/23～7/29）
3. 対象者： 将来の原子力界で活躍が期待される若手(40歳未満)の研究者、技術者、広報担当者、行政関係者、規制関係者など。3年以上の職務経験を持ち、学士相当あるいは学士以上の学位を持つ者。
4. 募集人数：20名（日本人）。応募者多数の場合は、5月下旬までに選考の上、連絡します。
5. 内 容： ・原子力関連の様々な領域の講義
・外国人研修生も含めたグループ・ディスカッション
・福島第一原子力発電所他の施設見学
(別添のプログラム概要(案)をご参照ください。)
公式HP <http://www.jaif.or.jp/en/nem/2018/>
6. 使用言語：英語（TOEIC690点、TOFEL530点、英検準1級相当以上の英語力が必要です。）

7. 費用負担：参加費無料。その他、宿泊・旅費・食事等に関する費用は自己負担。
8. 応募方法：別紙の「Application Form」と「研修生応募用紙」に必要事項をご記入の上、
5月8日（火）までに、事務局にご連絡をお願い致します。
（事務局）E-mail：桜井・坂上宛（nems2018@jaif.or.jp）
応募者多数の場合は、選考の上、参加者を決定させていただきます。
9. 参考資料：・前回スクールの開催報告
・プログラム概要（案）
10. 実施体制：
主 催：原子力人材育成ネットワーク、東京大学原子力専攻 原子力国際専攻、
日本原子力研究開発機構、日本原子力産業協会、原子力国際協力センター、
国立高等専門学校機構、福島工業高等専門学校
共 催：IAEA

本件お問い合わせ先（事務局）：

（一社）日本原子力産業協会 人材育成部 桜井、坂上

TEL：(03)6256-9315 FAX：(03)6256-9310

E-mail：nems2018@jaif.or.jp

以上